

【別紙1：法人の基本情報】

法人コード	A019277
-------	---------

1. 基本情報

フリガナ	イッパンシヤダンホウジントクシマケンホウジンカイレンゴウカイ				
法人の名称	一般社団法人徳島県法人会連合会				
主たる事務所の住所及び連絡先					
住所	郵便番号	都道府県名	市区町村丁番地等	補足住所	
	770-0841	徳島県	徳島市八百屋町 3丁目26番地	ゲートウェイ 徳島ビル5階	
代表電話番号	088-625-5534	内線		FAX 番号	088-623-9497
代表電子メールアドレス	e-mail@tokushimakenhouren.com				
ホームページの有無	有				
ホームページアドレス	http s ://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/tokushimaken/				
代表者の氏名	岡田 好史				
事業年度	04月01日～03月31日				
事業の概要	<p>全国組織の公益財団法人全国法人会総連合及び県下6法人会と連携し、税知識の普及、納税意識の高揚に繋がる活動や税制・税務に関する提案を行うと共に、地域企業と地域社会の健全な発展を目的に事業を行っています。</p>				

【別紙2：公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【 令和7年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の概要 】

1. 公益目的財産額	25,556,188円
2. 該当事業年度の公益目的収支差額 (①+②-③)	14,734,566円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	13,494,922円
②当該事業年度の公益目的支出の額	3,839,644円
③当該事業年度の実施事業収入の額	2,600,000円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	10,821,622円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由	<p>計画作成時点の見込みに比べ、継続1における公益目的支出の額が見込みを上回ったが、実施事業収入の額が見込みを下回り、当該事業年度末日の公益目的収支差額が計画における見込みを下回ったものである。なお、公益目的支出計画の実施期間があと10年間である一方、公益目的収支差額の計画額との差額は41,949円であり、今後の実施事業の規模を鑑みても実施期間に関しては影響がないと考える。</p>

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和18年3月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	25,556,188円	25,556,188円	25,556,188円	25,556,188円	25,556,188円
公益目的収支差額	13,639,860円	13,494,922円	14,776,515円	14,734,566円	15,913,170円
公益目的支出の額	3,826,855円	3,377,735円	3,826,855円	3,839,644円	3,826,855円
実施事業収入の額	2,690,200円	2,600,000円	2,690,200円	2,600,000円	2,690,200円
公益目的財産残額	11,916,328円	12,061,266円	10,779,673円	10,821,622円	9,643,018円

(2) [公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業（継続事業）の状況等】

事業番号	事業の内容
継 1	法人会が行う税を巡る活動並びに地域企業や社会に資する諸活動及びその支援事業

(1) 計画記載事項

事業の概要	
<p>(1) 法人会の事業活動の基本である税知識の普及、納税意識の高揚、税の提言はもとより、地域の企業や社会への貢献を目的とする活動及びその支援に注力し、また公益財団法人全国法人会総連合（全法連）よりの各法人会事務委託等の助成事業も行っている。こうした事業をはじめとして、県下6法人会の円滑な運営と発展に努めている。それらのうち主な事業は次のとおりである。1. 小学生の「税に関する作文」「絵はがきコンクール」実施の情宣と後援、2. 租税教育及びその支援活動（小学校の出前授業ほか）、3. 税制に関する法人研修会（講師高松国税局担当官ほか）・公益事業推進研修会・各種研修会の充実支援等、4. 税制改正に関する提言活動・税制税務委員会での集約・全法連全国大会での情報収集及び発信等、5. 税を考える週間等の法人会広報活動、6. 文化事業団体や義援金の寄附活動、7. 講演会・研修会等の開催及び各種後援活動、8. 地域団体・諸活動との連携、9. 全法連いちごプロジェクト（家庭使用電力の15%削減運動）の情宣と推進、10. 全法連の助成金運営事務委託事業（事務担当者給与、傘下単位会の助成金及び会計研修会の実施経費等）</p> <p>(2) 専任職員1名と役員1名が必要程度携わり、公益社団法人徳島法人会と同事務室の一面において相互に連携しつつ従事している。(3) 事業実施のための財源は、全法連事務委託費が主なものであるが、これは全法連より適正な助成金運営等のために交付されている。</p>	
(1) 当該事業に係る公益目的支出の見込額	3,826,855円
(2) 当該事業に係る実施事業収入の見込額	2,690,200円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について

(1)

1. 小学生の「税に関する作文」「絵はがきコンクール」実施の情宣と後援

全国法人会総連合と連携しての情宣、参加賞等の購入手配（けんたグッズ「リフレクターキーホルダー」1,200個）、  
県連会長賞の選出・表彰（副賞図書カード）など。

「税に関する作文」徳島県下応募校96校、応募数1,050件

「絵はがきコンクール」徳島県下応募校80校、応募数1,309件

2. 租税教育及びその支援活動（小学校の出前授業ほか）

徳島県租税教育推進協議会と連携し、徳島県下小学校の出前授業開催を支援。

令和7年度は、県下各法人会の租税教育活動推進のため、授業で使用する租税教育用教材「1億円レプリカ」を新紙幣（渋沢栄一）へ刷新するための購入支援を行った。

3. 税制に関する法人研修会（講師高松国税局担当官ほか）・公益事業推進研修会・各種研修会の充実支援等

・3月11日（水）「徳島県下 調査課所管法人税務研修会」

場所：阿波観光ホテル 参加者：講師3名、参加者18名、県連事務局2名

4. 税制改正に関する提言活動・税制税務委員会での集約・全法連全国大会での情報収集及び発信等

・6月11日（水）「税制委員会」

場所：ザ・グランドパレス 参加者：10名、県連事務局2名

・「令和08年度税制改正要望書（徳島県連）」の作成。

・「令和08年度税制改正に関する提言（全法連）」を徳島県選出国會議員5名、地方自治体1団体へ持参。

・10月16日（木）「法人会全国大会（高知大会）」徳島県下参加者15名

5. 税を考える週間等の法人会広報活動

・11月11日（火）徳島新聞朝刊で、法人会メッセージを掲載。

『税に強い経営者が 次世代を支える！

法人会は「令和8年度税制改正に関する提言」を決議しました。

税を考える週間 11月11日（火）～17日（月）

法人会は会社経営の効率化のためにe-Taxの普及を支援しています。

法人会とは？

1. 企業と社会の発展を目指して国に税の提言！

2. 税の知識を経営の力に！

3. 経営者の仲間ができる！』等

・11月11日（火）～11月17日（月）FM徳島で、法人会メッセージを発信（スポット放送）。

20秒×20回

ラジオCM 子供の夢 篇

『子供：

僕の将来の夢は、社長です！

いっぱい働いて、法人会にも入って、

税金の勉強をしながら、社会に貢献します！

NA：

法人会は、70万社以上が加入する経営者団体。  
人脈が繋がり、ビジネスの可能性が広がります。  
強い経営のために 法人会です。』

6. 文化事業団体や義援金の寄附活動

実施なし

7. 講演会・研修会等の開催及び各種後援活動

研修会開催

・令和7年4月23日(水) 15:00~16:30

「徳島県法人会青年部会連絡協議会 研修会」

演 題:『働き方改革・健康経営セミナー』

～社員がイキイキと働くために、知っておきたい健康経営～

講 師: AIG 損害保険株式会社 傷害医療保険部

A&H プロダクションアンダーライター 古米 努(ふるまい つとむ)氏

場 所: 阿波観光ホテル

参加者: 44名

・令和7年5月12日(月) 14:00~15:30

「徳島県法人会女性部会連絡協議会 研修会」

演 題: 美しく健康に生きるための美習慣

講 師: 能力開発システム研究所 代表 木曾 千草(きそ ちぐさ)氏

場 所: パークウエストン

参加者: 41名

・令和7年6月24日(火) 17:00~18:00

「(一社) 徳島県法人会連合会 第13回通常総会 研修会」

演 題: 地域の活性化が日本の元気を取り戻す!

講 師: フリーキャスター 事業創造大学院大学客員教授 伊藤 聡子(いとう さとこ)氏

場 所: パークウエストン

参加者: 55名

単体会開催講演会の共催

実施なし

単体会開催講演会の後援

・令和7年5月13日(火) 13:30~15:30

(公社) 徳島法人会 主催 研修会

演 題: チームワーク研修 一職場の人間関係を深める「雑談力」

講 師: 能力開発システム研究所 代表 木曾 千草(きそ ちぐさ)氏

場 所: 阿波観光ホテル

・令和7年6月9日(月) 15:00~16:30

(公社) 徳島法人会 優良申告法人部会 主催 研修会

演 題: 「知るべき投資と経済の基礎」

講 師: 株式会社マネネ CEO・経済アナリスト 森永 康平(もりなが こうへい)氏

場 所: パークウエストン

・令和7年7月3日(木) 9:30~16:00

(公社) 徳島法人会 主催 セミナー

演 題: 1日でわかる経理入門セミナー

～基礎から学ぶ!! 経理業務の仕組み・流れ・知識・心構え～

講 師: 有限会社マスエージェント 代表取締役 林 忠史 (はやし ただし) 氏

場 所: 阿波観光ホテル

・令和7年8月4日(月)、5日(火) 10:00~12:30

(公社) 徳島法人会 主催 セミナー

演 題: 午前の部 ワード基礎講座

講 師: 株式会社ブレーン 専任講師 岩見 誠 (いわみ まこと) 氏

場 所: 阿波観光ホテル

・令和7年8月4日(月)、5日(火) 13:30~16:30

(公社) 徳島法人会 主催 セミナー

演 題: 午後の部 エクセル基礎講座

講 師: 株式会社ブレーン 専任講師 岩見 誠 (いわみ まこと) 氏

場 所: 阿波観光ホテル

・令和7年9月12日(金) 13:30~15:00

(公社) 徳島法人会 主催 夏季講演会

演 題: 地方経済の今 一少子化対策と企業支援から考える地域活性化策一

講 師: エコノミスト 崔 真淑 (さい ますみ) 氏

場 所: 阿波観光ホテル

・令和8年1月29日(木) 15:30~17:00

(公社) 徳島法人会 優良申告法人部会 主催 講演会

演 題: 世界を舞台に戦う プロゴルファーとして

講 師: プロゴルファー ゴルフ解説者 タケ 小山 (たけ こやま) 氏

場 所: パークウエストン

・令和8年2月6日(金) 13:30~15:00

(公社) 徳島法人会 主催 新春講演会

演 題: 心をのせたコミュニケーションが 人生を豊かにする

講 師: フリーアナウンサー 福澤 朗 (ふくざわ あきら) 氏

場 所: パークウエストン

・令和8年3月4日(水) 15:00~16:30

(公社) 徳島法人会 女性部会 主催 健康セミナー

演 題: 「人生100年時代 ～健康・介護・認知症」

講 師: 愛知医科大学客員教授 東京通信大学教授 植田 美津恵 (うへだ みつえ) 氏

場 所: パークウエストン

#### 8. 地域団体・諸活動との連携

全国の法人会と大同生命保険株式会社が2005年度(平成17年度)から行っている社会貢献活動(ビッグハート・ネットワーク運動)の一環として、令和7年度は徳島県へ「防災用ワンタッチテント(伸縮式)5張を寄贈した。災害発生時に、災害対策本部などで活用されるだけでなく、徳島県内で開催されるさまざまなイベントにも役立てられる予定である。

寄贈式：令和8年1月22日（木）徳島県庁3階

出席者：計6名（徳島県2名、大同生命保険株式会社2名、徳島県法人会連合会2名）

後援

なし

参加

なし

9. 全法連いちごプロジェクト（家庭使用電力の15%削減運動）の情宣と推進

- ・令和7年 5月「夏のいちごプロジェクト」実施支援
- ・令和7年11月「冬のいちごプロジェクト」実施支援

10. 全法連の助成金運営事務委託事業

- ・令和7年 5月「令和06年度法人会活動支援事業 実績報告書」精査及び報告
- ・令和8年 1月「令和08年度法人会活動支援事業 申請書」精査及び報告

(2) 専任職員1名と役員1名が必要程度携わり、公益社団法人徳島法人会と同事務室の一角において相互に連携しつつ従事している。

(3) 事業実施のための財源は、全法連事務委託費が主なものであるが、これは全法連より適正な助成金運営等のために交付されている。

①当該事業に係る公益目的支出の額	3,839,644円
②当該事業に係る実施事業収入の額	2,600,000円
③ ①－②の額	1,239,644円
④当該事業に係る損益計算書の費用の額	3,839,644円
⑤当該事業に係る損益計算書の収益の額	2,600,000円

①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由

計画作成時点の見込みに比べ、継続1における公益目的支出の額が見込みを上回ったが、実施事業収入の額が見込みを下回り、当該事業年度末日の公益目的収支差額が計画における見込みを下回ったものである。なお、公益目的支出計画の実施期間があと10年間である一方、公益目的収支差額の計画額との差額は41,949円であり、今後の実施事業の規模を鑑みても実施期間に関しては影響がないと考える。

(3) 実施事業資産の状況等

番号	資産 の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度 末日の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
b 1	電話 加入権	円	円	16,744 円	16,744 円	計画記載どおり継続して 実施事業に使用。 帳簿価額を時価とする。
b 2	敷金	円	円	89,700 円	89,700 円	計画記載どおり継続して 実施事業に使用。 帳簿価額を時価とする。

【実施事業収入の額の算定について】

損益計算書の科目	①損益計算書 の収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たっての考え方
事業収益 (助成金運営事業収益)	2,000,000 円	2,000,000 円	継1についての助成金運営事業収益は、用途が当該 事業に特定されているため、実施事業収入とする。
受取補助金等 (受取全法連補助金)	600,000 円	600,000 円	継1についての受取全法連補助金は、用途が当該事 業に特定されているため、実施事業収入とする。
計	2,600,000 円	2,600,000 円	

【公益目的支出の額の算定について】

損益計算書の科目	①損益計算書 の費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方
その他	3,839,644 円	3,839,644 円	異なる費用科目はないため、①②は同額である。
	円	円	
計	3,839,644 円	3,839,644 円	

別表 A [公益目的支出計画実施報告書]

【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

(1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等
該当なし

(2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容（計画の変更内容）及び公益目的支出計画の実施に対する影響等
該当なし

別表 B [公益目的支出計画実施報告書]

【引当金等の明細】

(1) 実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称	期首残高	当期 増加額	目的	当期減少額		事業		期末残高
					目的使用	その他	区分	番号	
	退職給付引当金	2,941,250 円	97,500 円		0 円	0 円			3,038,750 円
	役員退職慰労 引当金	613,890 円	216,670 円		0 円	0 円			830,560 円

(2) (1) 以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称	期首残高	当期 増加額	目的	当期減少額		期末残高
					目的使用	その他	
		円	円		円	円	0 円
		円	円		円	円	0 円

(3) 「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたものの

番号	財産の名称	期首の価額	当期 増加額	目的	当期減少額		期末の価額
					目的使用	その他	
		円	円		円	円	0 円
		円	円		円	円	0 円